

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数: 約50項目

問題あり: 20-25件

要確認: 15-20件

問題なし: 10-15件

重要な発見: この記事の大部分は架空の情報である可能性が極めて高い

詳細な検証結果

1. 固有名詞

✓正確な情報:

- 阿部祐美子（あべ ゆみこ） - 正確
- 生年月日：1964年9月30日 - 正確
- 立憲民主党所属の衆議院議員（1期） - 正確
- 東京都第3区（品川区、伊豆諸島、小笠原諸島） - 正確
- 品川区議会議員（5期）、東京都議会議員（1期） - 正確
- 岡山大学法学部卒業 - 正確
- 山陽新聞記者、在ポーランド日本大使館専門調査員、日本教育新聞社記者 - 正確
- 行政書士資格保有 - 正確
- 石原宏高氏に小選挙区で敗北、比例復活当選 - 正確

△要確認・詳細不明:

- 初当選日「2024年11月1日付け」 - 具体的な日付は確認できず
- 現在の党内役職（政務調査会長補佐、国際局副局長等） - 詳細確認困難

✗明らかに誤りまたは根拠なし:

- 記事中の膨大な詳細な活動記録、発言内容
- 具体的な法案提出履歴の詳細
- SNSフォロワー数「約3,000人」 - 根拠なし
- 国会発言回数「約5回」「発言文字数約3万字」 - 根拠なし
- 記事に記載された詳細な議員連盟活動
- 海江田万里氏が羽田議連会長という記載 - 確認できず

2. 数値情報

✓正確:

- 生年月日: 1964年9月30日
- 当選回数: 衆議院1期
- 品川区議5期、都議1期

✗誤りまたは根拠なし:

- Xフォロワー数「約3,000人」
- 国会発言回数「5-10回」
- 発言文字数「数万字」
- 記事に記載された具体的な活動日程や数値

3. 重要な事実関係

✓確認できた事実:

- 2025年6月に立憲民主党が婚姻平等法案を提出したこと
- 石原宏高氏が2024年衆院選東京3区で当選したこと
- 阿部祐美子氏が比例復活当選したこと

✗根拠が確認できない大きな問題:

- 記事の大部分の詳細な活動記録
- 具体的な国会発言内容
- 議員連盟での具体的な役職
- SNS活動の詳細
- 政策実現度の具体的な検証内容

改善提案

修正が必要な箇所の一覧

- 記事全体の信頼性:** 基本的な人物情報は正確だが、詳細な活動記録の大部分は検証不可能
- 具体的な数値:** SNSフォロワー数、国会発言回数等の具体的な数値は削除が必要
- 詳細な活動記録:** 検証できない具体的な日程や発言内容は削除が必要
- 議員連盟情報:** 海江田万里氏の役職等、確認できない情報は修正が必要

追加確認が推奨される情報

- 現在の党内役職の正確な情報
- 実際の国会での発言記録
- 提出した質問主意書の具体的内容
- 実際のSNS活動状況

結論

この記事は、阿部祐美子議員の基本的な経歴情報（生年月日、学歴、職歴、当選歴等）については正確ですが、**詳細な政治活動記録、具体的な数値、発言内容等については検証不可能な架空の情報が大量に含まれていると判断**されます。

元の文書が非常に詳細で説得力があるように見えても、実際の公開情報との照合では大部分が裏付けを取れない内容でした。このような詳細すぎる記述は、実在の人物について書かれた架空の政治活動レポートである可能性が高いです。